

# 令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人 東京文具工業連盟

## I 実施事業

一般社団法人東京文具工業連盟は、令和2年度において、定款第4条（事業）に基づき、以下のとおり事業を実施した。

1. 文具の生産・貿易及び流通に関する調査研究
2. 文具の生産者の資質向上に関する研究会・講演会
3. 文具の普及啓蒙活動
4. 関係官公庁及び関係団体との連絡折衝と協調
5. その他本連盟の目的を達成するために必要な事業

### 〔1〕 文具の生産・貿易及び流通に関する調査研究事業（定款第4条第1項第1号事業）

#### 1. 文具の生産・貿易及び流通に関する調査研究

（1）文具の生産・販売実績に関する調査を行い、調査資料をホームページに公開した。

（経済産業省 生産動態統計）

#### ① 2020年文具生産実績（数量）（1月～12月合計）

単位：千本

品目	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
鉛筆	152,601	177,160	207,689	188,801	212,130
ボールペン合計（完成品）	1,387,375	1,718,028	1,694,474	1,704,799	1,676,177
ボールペン（水性）	1,137,118	1,378,445	1,307,925	1,314,906	1,273,223
ボールペン（油性）	250,257	339,583	386,549	389,893	402,954
マーキングペン	632,968	787,994	773,155	767,188	767,423
シャープペンシル	107,919	129,551	155,354	166,815	167,622
クレヨン・パス・水彩絵の具	82,129	89,546	90,726	86,319	94,783
修正液	9,974	14,415	15,522	18,288	17,426
修正テープ	821	1,190	1,213	1,326	1,672

#### ② 2020年文具販売実績（数量）（1月～12月合計）

単位：千本

品目	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
鉛筆	239,411	256,397	285,102	263,600	281,408
ボールペン計（完成品）	1,383,138	1,698,662	1,659,474	1,705,914	1,632,791
ボールペン（水性）	1,123,091	1,347,038	1,271,336	1,313,565	1,228,340
ボールペン（油性）	260,047	351,624	388,138	392,349	404,451
マーキングペン	798,210	943,882	924,705	953,881	938,520
シャープペンシル	93,989	122,682	145,074	156,669	159,824
クレヨン・パス・水彩絵の具	110,419	137,694	132,447	126,812	128,189
修正液	11,236	15,967	17,210	18,291	18,406
修正テープ	43,130	45,795	46,294	46,430	48,274

③ 2020年文具販売実績（金額）（1月～12月合計）

単位：百万円

品目	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
鉛筆	6,295	6,181	6,807	6,467	7,048
ボールペン計（完成品）	63,542	79,932	79,519	82,526	79,557
ボールペン（水性）	45,826	56,738	54,994	57,246	54,100
ボールペン（油性）	17,716	23,194	24,525	25,280	25,457
マーキングペン	38,733	44,465	43,635	43,869	43,072
シャープペンシル	13,457	17,530	18,258	19,535	19,062
クレヨン・パス・水彩絵の具	4,433	4,997	4,846	4,761	4,739
修正液	829	1,149	1,376	1,580	1,549
修正テープ	3,662	4,005	4,064	4,185	4,291
合計（金額）	130,951	158,259	158,505	162,923	159,318

（2）文具の輸出・輸入実績に関する調査を行い、調査資料をホームページに公開した。

（財務省 貿易統計）

① 2020年文具輸出実績（金額）（1月～12月合計）

単位：千円

品目	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
ボールペン	41,797,242	51,870,177	49,193,449	50,133,279	47,331,925
マーキングペン	17,144,637	19,732,182	19,817,724	19,882,606	18,606,699
シャープペンシル	4,527,716	5,520,843	6,756,981	6,923,379	6,359,687
万年筆その他のペン	3,182,631	3,396,710	3,535,760	3,202,300	2,676,785
筆記具のセット	102,403	115,794	231,836	192,182	138,826
ボールペン中しん	7,420,111	7,942,899	7,875,659	8,208,947	7,751,033
ペン先及びニブポイント	8,004,467	9,432,045	9,867,229	9,978,690	9,559,800
鉛筆・クレヨン	712,273	876,072	788,454	628,377	668,309
鉛筆のしん	1,268,795	1,710,303	1,623,141	1,862,822	1,737,821
絵の具・絵の具セット	850,984	791,564	750,578	933,186	742,269
筆（美術用・筆記用・化粧用）	1,753,655	2,713,524	2,703,835	2,020,548	1,170,650
修正液	439,725	694,614	905,358	1,100,011	979,812
消しゴム	193,840	254,639	326,855	298,339	322,716
プラスチック製事務用品	1,923,359	2,231,059	2,322,640	2,089,168	1,826,899
卑金属製の事務用品	274,820	299,745	368,258	402,814	383,930
帳簿・雑記帳・日記帳等	3,187,309	2,822,248	2,515,384	2,184,681	1,923,387
練習帳	100,010	62,969	74,009	74,190	77,831
ファイル・バインダー類	36,722	35,853	35,957	33,792	79,019
アルバム	125,481	145,912	212,270	270,359	249,685
封筒・通信カード・便箋等	184,422	104,818	115,220	112,763	110,604
紙製の書類箱・レタートレー等	14,498	14,872	20,075	31,664	23,881
合計	93,245,100	110,768,842	110,040,672	110,564,097	110,721,568
対前年比（％）	84.2	100.7	99.5	107.6	100.8

② 2020年文具輸入実績（金額）（1月～12月合計）

単位：千円

品目	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
ボールペン	4,629,927	6,808,692	7,803,933	7,798,307	7,290,441
マーキングペン	4,151,818	4,818,737	4,550,841	4,069,718	4,070,419
シャープペンシル	703,728	807,457	1,089,262	1,119,827	1,275,733
万年筆その他のペン	820,620	1,300,603	1,563,973	1,448,592	1,477,336
筆記具のセット	24,353	38,532	35,821	76,717	74,970
ボールペン中しん	312,068	367,168	595,956	518,791	216,270
ペン先及びニブポイント	182,794	290,069	297,086	358,042	381,068
ボールペン・シャープの部品等	2,859,557	3,979,352	4,733,984	4,785,827	4,800,682
鉛筆・クレヨン	2,516,217	2,639,292	2,869,657	2,644,960	3,090,014
鉛筆のしん	509,935	526,490	521,429	625,376	614,776
絵の具・絵の具セット	914,387	966,645	957,554	850,623	962,131
筆（美術用・筆記用・化粧用）	4,960,362	6,048,379	6,118,379	5,098,619	4,828,847
修正テープ	1,752,860	1,839,528	1,901,160	1,886,997	2,046,708
消しゴム	35,670	76,670	79,831	37,519	37,920
プラスチック製事務用品	21,995,371	24,505,669	25,278,042	24,450,494	23,816,348
卑金属製の事務用品	2,350,685	2,339,079	2,381,558	2,441,882	2,624,610
帳簿・雑記帳・日記帳等	6,403,212	7,974,054	8,168,862	8,330,760	9,001,655
練習帳	24,155	33,821	17,494	17,286	23,349
ファイル・バインダー類	5,390,871	5,578,297	5,716,891	5,979,614	6,322,619
アルバム	423,642	586,739	603,244	754,615	862,160
封筒・通信カード・便箋等	6,210,577	4,647,539	4,581,742	4,336,459	3,977,733
紙製の書類箱・レタートレイ等	712,326	699,484	698,030	714,260	801,348
合計	67,885,135	76,872,269	80,564,729	78,345,015	78,597,137
対前年比（%）	88.3	95.4	102.8	99.7	91.4

(3) 文具・事務用品の国内BtoC－EC市場規模とEC化率に関する調査を実施した。

（経済産業省 電子商取引に関する市場調査）

単位：億円

	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年
国内市場規模（推計）	5,379	5,401	5,479	5,629	6,055
国内BtoC－EC市場規模	2,248	2,203	2,048	1,892	1,707
EC化率（%）	41.8	40.8	37.4	33.6	28.2

\* 2019年度の物販の国内BtoC－EC市場規模は100,515億円、EC化率は6.76%

## 2. 日本産業規格（JIS）に関する調査研究

当連盟が原案作成団体となっている日本産業規格（JIS）7規格について、改正等の判断に資するための調査及び検討を行った。

- ・スタンプ台（JIS S 6016）・朱肉（JIS S 6020）・事務用のり（JIS S 6023）
- ・ステープラ（JIS S 6035）・ステープラ用つづり針（JIS S 6036）
- ・事務用あなあけ器（JIS S 6041）・事務用紙裁断機（JIS S 6057）

## 3. 文具統一伝票に関するアンケート調査

文具統一伝票（C様式）は、事務処理の効率化及び事務機械化の促進等を目的に、平成元年に日本文具紙製品事務器卸業団体連合会（当時）が中心となり制定され、文具業界全体で普及推進してきたが、枚数つづりの複写式伝票用のドットプリンターの製造・流通量が少なくなっており、また伝票処理に係る手順は、時間的、コスト的に大きな負担となっている現状に鑑み、令和3年3月11日、当連盟会員企業の文具統一伝票の利用状況に関するアンケート調査を実施した（会員55社中27社回答）。

文具統一伝票を利用している企業は27社中24社、利用の理由は取引先からの要請が24社中11社、その他の人的負担の軽減5社、コスト削減3社の順となった。

現在の文具統一伝票に何らかの問題があると回答した企業は27社中17社、問題点は専用プリンターの入手困難12社、人的負担・コスト負担が大きい10社、伝票郵送に適した封筒が定形外である7社の順となった。

将来的に文具業界のEDIシステムを伝票レス取引に対応させることに関する設問に対しては、27社中26社から対応する方が良いとの回答を得たが、環境整備の必要性など慎重な意見と早急に対応すべきとの積極的な意見に分かれた。

## 〔2〕文具の生産者の資質向上に関する研究会・講演会事業（定款第4条第1項第2号事業）

企業経営の資質向上、人材の育成及び法令等の周知を目的として、講演会を2回開催し、延べ106人が受講した。また、（一社）全日本文具協会と講演会事業において相互に協力を行った。

### 1. 経営等に関する講演会の開催

#### （1）ポストコロナ・ウイズコロナ時代への対応セミナー

開催日時 令和2年11月26日（木）13時30分～16時40分

開催方法 Microsoft Teamsによるオンライン開催

テーマ 第1部 コロナ時代の経営戦略

第2部 リモートマネジメント

講師 新岡 達也 氏（株式会社インソース 専任講師）

受講者数 26人

## (2) デザインセミナー

開催日時 令和3年2月17日(水) 15時～17時

開催方法 Microsoft Teamsによるオンライン開催

テーマ デザインと発想の世界

講師 おーくん・あきら氏(グラフィックデザイナー・アートディレクター)

受講者数 80人

## 2. 全日本文具協会との講演会事業相互協力

全日本文具協会との講演会事業相互協力により、当連盟会員が全日本文具協会主催のセミナー等に参加した。

### (1) 知的財産権セミナー

開催日時 令和3年3月10日(水) 14時～16時

開催方法 Microsoft Teamsによるオンライン開催

テーマ 知財部員のためのコミュニケーション術

講師 友利 昂氏(一級知的財産管理技能士、著述家)

受講者数 84人

## [3] 文具の普及啓蒙活動(定款第4条第1項第3号事業)

### 1. 健全な児童・生徒育成に関する事業

#### (1) 児童養護施設等への文具・事務用品寄贈

東京都内の児童養護施設等の子供たちの学習扶助のため、会員26社より提供いただいた文具・事務用品を東京都内及び近郊の17施設に寄贈した。

寄贈日 令和2年6月4日(木)

寄贈品 3,948,494円相当の文具・事務用品15,779点

配布協力 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京善意銀行

寄贈先 17施設

### 2. 東京都伝統工芸品産業振興事業

東京都指定の伝統工芸品である江戸筆の技術・技法の継承と普及をはかるため、東京都伝統工芸品産業振興事業を以下のとおり実施した。

#### (1) 東京都の伝統工芸品産業振興事業への協力

東京都が実施する以下の伝統工芸品産業振興事業に協力した。

##### ① 東京都指定伝統工芸品関係の調査協力

東京都指定の伝統工芸品である江戸筆産業における技術者・従事者の現況調査、東京都伝統工芸士資格者数の調査を行い東京都に報告した。

江戸筆従事者数18人、伝統工芸士資格者数17人、うち伝統工芸士5人

##### ② 東京都伝統工芸士候補者の選定

東京都伝統工芸士制度に基づき、東京都より伝統工芸士候補者の推薦要請を受けたが、選定委員会において審査した結果、令和2年度の候補者推薦を見送った。

### 3. ホームページによる情報提供事業

#### (1) ホームページによる情報提供

当連盟のホームページにより、一般消費者を対象に、会員企業情報、文具業界及び文具製品に関する情報提供を行った。ホームページには、当連盟が実施した事業に関する情報を公開するとともに、会員情報、定款、事業報告書、貸借対照表等のIR情報を掲載した。会員情報については、会員名簿から会員企業ホームページにリンクし、また当連盟の関係機関のホームページにリンクすることにより利便性を高め、各方面から広く活用できるように工夫をした。

### [4] 関係官公庁及び関係団体との連絡と折衝に関する事業（定款第4条第1項第4号事業）

#### 1. 年末年始のあいさつ回りに関する申合せ

東京文具紙製品5団体は、新型コロナウイルス感染症が収束しない状況において、「年末年始のあいさつ回り」のあり方について検討した結果、下記の申合せ事項に合意し、令和2年11月30日付けで、各団体の組合員および会員に発信した。

東京文具紙製品5団体の組合員および会員の皆様において「年末年始のあいさつ回り」を自粛あるいは辞退する事業者があってもこれをお互いに認めること。

東京文具紙製品5団体：

東京都文具事務用品商業組合、東京文紙事務器卸協同組合、協同組合東京文具共和会、一般社団法人東京文具工業連盟、協同組合東京紙製品工業連盟

#### 2. 関係官庁及び関係機関への協力及び交流

- (1) 東京都による団体概要調査、業種別動向調査、業種別概況実態調査、業種別経営実態調査など、業界の生産状況及び経営状況等に関する諸調査に協力した。
- (2) 一般社団法人全日本文具協会の運営に協力した。
- (3) 一般財団法人日本文具財団（日本文具資料館）の運営に協力した。
- (4) 東京都伝統工芸品産業団体連絡協議会の実施事業に協力した。

#### 3. 関係官公庁・関係団体による施策・情報の周知連絡

東京都、経済産業省及び環境省等関係官公庁の補助事業等施策に関する情報、関係団体からの各種情報について、電子メール等により会員各社に配信した。

### [5] その他本連盟の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第5号事業）

#### 1. 創立80周年記念事業の検討

当連盟は、令和2年12月23日に創立80周年を迎えることから、創立80周年記念事業（祝賀会）の実施を検討してきたが、社会情勢に配慮して延期することとした。

## 2. 事務所の転貸借契約と改修工事

当連盟及び全日本文具協会を転貸人、日本筆記具工業会を転借人とする東京文具工業健康会館1階の事務所転貸借について、令和2年度に3者及び家主において合意したことを受けて、事務所を共同使用するための改修工事(令和2年7月10日～26日)を実施し、令和2年8月1日付けで、家主立会いのもと3者による転貸借契約を締結、同日より事務所の共同使用を開始した。

## 3. 公益目的支出計画の管理状況

### (1) 令和元年度公益目的支出計画実施報告書の提出

令和元年度の公益目的支出計画実施報告書を、令和2年6月24日に東京都に提出し、東京都公益等認定等審議会の審査を経て受理された。

### (2) 令和2年度公益目的支出財産の管理

令和2年度の公益目的支出額は、3,056,205円であった。

一般社団法人への移行当初の公益目的財産額 61,339,260 円のうち、令和2年度までの8年間の支出実績は、27,782,269 円となった。公益目的支出計画はほぼ順調に推移しており、公益目的支出財産残額 33,556,991 円を令和3年度以降10年間で支出(年平均3,355,700円)することにより、当初の計画のとおり、令和13年(2031年)3月31日に公益目的支出計画を完了する見込みである。

## II 総務関係

### 〔1〕会員の移動状況

区 分	期首会員数	入 会	退 会	期末会員数
正 会 員	44	0	1	43
特別会員	13	0	1	12
合 計	57	0	2	55

### 〔2〕会議

#### 1. 第8回定時総会

提 案 日 令和2年6月1日(月)

開催方法 書面による審議

議 案 令和元年度事業報告並びに同決算報告承認の件  
令和元年度公益支出計画実施報告書承認の件  
令和2年度事業計画(案)並びに同予算(案)承認の件  
役員補選の件

2. 令和2年度第1回理事会

提案日 令和2年5月12日（火）

開催方法 書面による審議

議案 令和元年度事業報告並びに同決算報告承認の件  
令和元年度公益目的支出計画実施報告書承認の件  
役員補選の件 他

3. 令和2年度第2回理事会

開催日時 令和3年2月4日（木）14時30分

開催方法 Microsoft Teams によるオンライン開催

議案 令和3年度事業計画（案）並びに同予算（案）承認の件  
役員改選に関する件 他

4. 監査会議

通知日：令和2年4月8日（水）

開催方法：書面による監査

監査事項：令和元年度事業報告並びに同決算報告に関する監査  
：令和元年度公益目的支出計画実施報告書に関する監査

5. その他会議

委員会及び関係団体との会議を11回開催した。

以上